



【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・うつくし作戦のけん引役である推進隊が85団体、身近な環境保全活動に取り組むうつくし隊が87団体となるなど活動の基盤づくりを推進したほか、推進隊が地域住民と共に花いっぱい運動を実施し、そこに多くの県民が訪れ憩いの場所となるなど、地域活性化につながった。
②	・幼児向け環境劇は、公演先の幼稚園等からの要望も多く、環境保全意識の醸成に大変効果的であるとの評価を受けている。 ・各幼稚園等において、幼児向け環境ワークショップ研修を計6回、それぞれ異なるメニューで実施し、幼児の環境に関する知識が深まった。 ・環境教育アドバイザーを対象とした研修を実施し、環境教育を担う人材のレベルアップを図ることができた。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(28年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	29年度の方向性	
①②	おおいたうつくし作戦推進事業	38,874	A	継続・見直し	83
①	クリーンロード支援事業	17,998	A	継続・見直し	187

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○おおいたうつくし作戦県民会議(H28.10)</p> <p>・うつくし作戦を推進するためには、子どもの頃からの自然体験活動などの実体験が大事である。</p>	
--	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<p>・うつくし大行動参加者数やキャンドルナイト参加施設数の増加など、地域活性化型の「おおいたうつくし作戦」を推進し、県民意識の更なる醸成と持続可能な活動の基盤づくりを推進する。</p> <p>・提案公募型事業の募集開始時期を例年より前倒して早期の事業着手を図るなど、今まで以上に効果的な事業実施を行うことにより環境教育をさらに推進する。</p>